

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

あべともこニュース

安倍総理退陣、政治の空白を許さず前へ

◆憲法に違反したまま首相辞任

憲法第53条「議員の4分の1以上の要求があれば、内閣は、その召集を決定しなければならぬ」に違反したまま安倍首相は辞任を表明しました。モリカケ・桜をみる会追及から逃げ、新型コロナ対応でも不可思議なアベノマスク利権、電通利権の説明責任を果たしませんでした。

難病である大腸炎の再発の兆候は6月、体調悪化は7月だったとのこと。5月25日に緊急事態宣言を解除し、対応を見極めるべき大切な期間に、首相自らが健康問題を抱えていたのです。事実上、首相が不在であったことを国民は知らされぬまま、新型コロナ第2波を迎えていたことは残念でなりません。

結果的に7年8カ月の首相在任最長記録を打ち出しただけの無責任極まりない3カ月。新政権が始まるでまだしばらく政治空白が続きます。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川12区(藤沢市・寒川町)
当選7回、東京大学医学部卒業、小児科医、あべともこどもクリニック(湘南台)理事長
現在、厚労委員会・原子力問題調査特別委員会筆頭理事



https://twitter.com/abe_tomoko



<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ 検索

あべともこと共に歩む会後援会
入会のご案内及びボランティア
スタッフ募集中!



◆社会機能を維持する検査拡充を

世界保健機関(WHO)は新型コロナウイルスを2年未満で終わらせたいとの希望を8月21日に表明しました。日本にも感染第2波が到来。新型コロナウイルスと共存しながら社会を維持する体制づくりが急務です。

そこで阿部とも子は、社会的機能を維持できるよう、「予防的検査」を行う特例的な立法が必要だと考え、立案を行っているところです。

現在は、症状のある方や濃厚接触者など感染症の疑いがある方を対象に検査を行っています。それを感染リスクが高く、かつ機能を失うと社会全体が困る介護、保育、医療施設などで働く人々にも拡大、さらに感染が集中している地域住民も検査を受けられるよう新たな概念を盛り込んだ有期限の法案を準備しています。

◆新党の下で更なる飛躍を!



8月29日挨拶をする阿部とも子

阿部とも子が代表を務める立憲民主党神奈川県連は、29日に臨時大会を開き、一旦解散を決めました。立憲主義の旗を掲げて3年。阿部とも子は「解党しても低迷することなくさらに前へ!」と呼びかけました。大会の後は研修会に移行。Yahoo!アカデミア学長の伊藤羊一氏、東京大学の児玉龍彦氏、最後に中村喜四郎衆議院議員と、多彩な講師による充実の講演でした。よりパワーアップした新生神奈川県連を目指します!